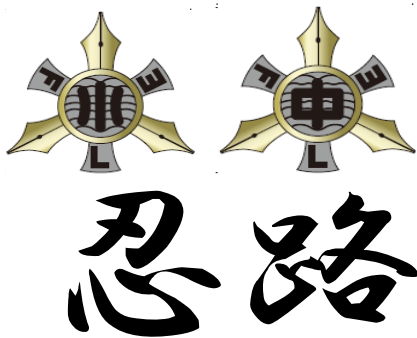




教 育 目 標

かしこく
やさしく
たくましく

令和8年6月30日
忍路中央小学校
忍路中学校
学校だより3号
本庄 有希子



忍路小中HP <https://www.otaru.ed.jp/osyoro-psjh/>

今「あたたかい言葉」を、一步踏み出す「行動」へ

校長 本庄 有希子

現在、小樽市では「子どもたちの安全・安心を守るキャンペーン」が実施されています。今年のテーマは「あたたかい言葉、やさしい気持ち 行動に」です。これは、本校が今年度の重点目標に掲げる「一人一人が主役になれる、温かな居場所づくり」とも深く重なり合っています。

世界的な奉仕活動家であったマザー・テレサは、このような言葉を残しています。

思考に気をつけなさい、それはいつか言葉になるから。

言葉に気をつけなさい、それはいつか行動になるから。

そして、こうも言っています。

あたたかい言葉は、たとえ短く簡単な言葉でも、いつまでもいつまでも心にこだまする。

言葉は、時に人の心を深く傷つける刃になりますが、丁寧に使えば、誰かの心を包み込む最高のプレゼントになります。本校は、小学生から中学生までが日常的に触れ合い、認め合う、いわば「大きな家族」のような絆を持った学校です。この少人数だからこそその温かな安心感をベースに、子どもたちには、お互いを思いやる「あたたかい言葉」をたくさん交わしてほしいと思っています。そしてもう一步、マザー・テレサが言うように、その言葉や気持ちを「行動」へともっています。

実は先週、子どもたちはまさにこの「気持ちを行動に表す」素晴らしい姿を、蘭島・小樽・北海道と地域の中でたくさん見せてくれました。蘭島神社のお祭りでは、児童・生徒たちが心を込めて作った手作りの「こども神輿」の練り歩きや、迫力ある「よさこい」の演舞を披露し、地域の方々に大きな笑顔と元気を届けてくれました。また、全国大会を出場を目指して、野球の試合で頑張る児童。「小樽運河マラソン」で、強い風にも負けず、記録に挑戦し、最後まであきらめずに全力で走りきった生徒の姿もありました。

地域を盛り上げたい、自分の限界に挑戦したい。そんな子どもたちの主体的な「行動」の数々は、まさに今キャンペーンが目指す姿そのものです。

友達が悩んでいるときに「どうしたの?」と声をかける行動。

少人数の対話の中で、仲間の意見にじっくりと耳を傾け、その存在を認める行動。

たとえ失敗しても、「大丈夫、次があるよ」と励まし合い、困難をしなやかに乗り越えようとする行動。

これら小さな「行動」の積み重ねこそが、誰一人取り残されない多様な学びの機会をつくり、失敗を恐れずに挑戦する「勇気」や「心の回復力」を育てていきます。

「あたたかい言葉、やさしい気持ち 行動に」。

子どもたち一人一人がこの学校、そして温かい地域という居場所で主役となり、仲間とともに心豊かに成長できるよう、教職員一丸となっております。

いじめアンケートについて

5月下旬に行った今年度1回目のいじめアンケートについて、「4月から今日まで学校で嫌な思いをしたことがありますか。」と回答した児童生徒は0件でした。互いの違いを認め合い、自分と仲間を大切にすることを大切にしながら、心温かい環境の中で生活している様子がわかりました。

これからも、情報モラル教室や安全・安心を守るキャンペーンなど良好な人間関係を築く取組を実施し、「大きな家族」のような絆を深め、楽しく学校生活を送ることができるよう、いじめ見逃しゼロに向け、取り組んでまいります。気になることや相談したいことがありましたら、いつでもご連絡ください。

忍路小中学校 運動会

5月30日(土)、直前まで雨が降りましたが、開会式が始まる頃には雨が上がり、よい天気の中、忍路小中学校の運動会を実施することができました。

小学生は「みんなが笑顔で協力して元気よく頑張ろう！」のテーマ達成に向けて、1年生をサポートしながら一生懸命練習に取り組んでいました。

中学生は「響け歓声 輝け笑顔 仲間を信じて突き進め」のテーマの下、生徒会が中心となり、種目やルールについて話し合い、協力して取り組みました。

保護者や地域の皆様によります競技「玉入れ」や小中合同の競技「全校リレー」を実施することができました。

今年度も、本校らしい一人一人が主役になれる心温かい運動会を実施することができました。たくさんの保護者や地域の皆様のご観覧・ご声援・競技へのご参加、本当にありがとうございました。

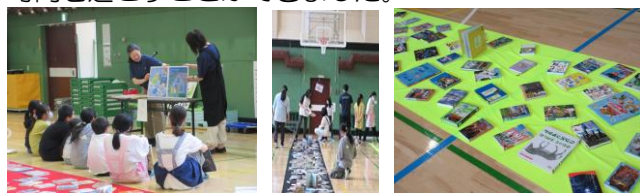


小中 ブックフェスティバル

6月18日(木)に小樽図書館のご協力いただき、ブックフェスティバルを実施しました。体育館の床一面には、800冊もの本が置かれ、しかけ絵本やビック絵本、迷路など多くの本に触れることができました。

小学校では、図書館司書による本の読み聞かせ、中学校では、お薦めの本のブックトークを行っていただきました。

小学生は一人3冊まで、中学生は一人5冊まで本の貸し出しも行われました。楽しく本に触れあう貴重な時間を過ごすことができました。



小中 考古学教室

6月5日(金)に北海道立埋蔵文化センターの方を講師に、小中合同で考古学教室を実施しました。

前段に北海道にある遺跡の数や忍路・蘭島地区には多くの遺跡があること、埋蔵文化財や縄文アクセサリーなどについて学びました。

後段は、勾玉づくりを体験しました。やすりの使い方や削り方の違いにより、世界に一つだけの個性豊かな勾玉を完成させることができました。

今年度も小中合同で、たくさんの方にご協力いただき、小中学校ならではの授業や体験活動の実施を予定しております。



小学校 工場見学・宿泊学習

6月24日(水)、25日(木)に小学校5・6年生の宿泊学習が行われました。

1日目の午前中は、株式会社エスプリの工場見学をした後、小樽美術館の広場でバーガーキングのハンバーガーを食べました。

午後は、1年生を見送り、おこばち山荘へ向かいました。今年度は、幸小学校、塩谷小学校と合同で開催しました。入村式やカレーライスづくり、キャンドルサービスを体験しました。自由時間には、魚神経衰弱などのゲームをして楽しみました。

2日目は、環境プログラムに参加し、自然の大切さや偉大さを学び、見たり、聞いたり、作ったりと学び多い2日間を過ごすことができました。



第60回潮ねりこみに忍路小中PTA梯団として参加しませんか

今年度も、忍路小中学校PTAとして潮ねりこみに参加いたします。現在、参加予定は29名となり、忍路小中梯団として参加できる予定であります。ご都合がよければ、ぜひ地域の皆様にも潮まつりに忍路小中PTA梯団として参加していただき、思い出に残る1日としたいと思っております。

- 1 日 時：7月25日(土) ※14時18分に整列、14時28分に出発する予定です。
- 2 経 路：サンモール一番街から第3埠頭(中央ステージ)まで**1時間半程度の活動となります。**
- 3 服 装：上はTシャツ、下は自由とします。小・中学生はオリジナルTシャツを着用します。

※詳細が決まりましたら、HPに随時掲載していきます。

(小・中学生については、プリント配布、tetoru等でお知らせします。)

※藤間扇玉先生を講師に、事前練習会を7月14日(火)午後1時25分から忍路小中学校体育館で行います。潮ねりこみにご参加予定の方、参加予定ではなくても潮音頭に興味のある方はどなたでもご参加・ご参観できます。たくさんの方のご来校、ご参観をお待ちしております。

※「潮ねりこみにご参加」「潮音頭練習会にご参加・ご参観」を希望される方は、7月10日(金)まで、お電話にて(64-2301：教頭まで)お申込みください。たくさんのご参加お待ちしております。